

新人・中堅介護職員合同研修



丹野智文 (たんの・ともふみ)

～ 笑顔で生きる - 認知症とともに - ～

【日時】 令和4年8月12日(金) 14:00～16:00 (開場13:00～)  
 【会場】 香川県社会福祉総合センター1階コミュニティホール (高松市番町一丁目10-35)  
 【対象】 介護職員の方であればどなたでも参加できます。  
 【定員】 100名 ※定員を超えた場合は、新人・中堅介護職員の方を優先させていただきます。

基調講演(30分)

【プロフィール】 1974年、宮城県生まれ。東北学院大学(仙台市)を卒業後、県内のトヨタ系列の自動車販売会社に就職。トップセールスマンとして活躍していた。2013年、39歳で若年性アルツハイマー型認知症と診断を受ける。同年、「認知症の人と家族の会宮城県支部」の「若年認知症のつどい『翼』」に参加。14年には、全国の認知症の仲間とともに、国内初の当事者団体「日本認知症ワーキンググループ」(現・一般社団法人「日本認知症本人ワーキンググループ」)を設立した。15年から、認知症の人が、不安を持つ当事者の相談を受ける「おれんじドア」を仙台市内で毎月、開いている。著書は、「丹野智文 笑顔で生きる - 認知症とともに -」(文芸春秋)、「認知症から私が見える社会」(講談社+α新書)。



パネルディスカッション

(福)新生寿会きのこ老人保健施設 施設長 宮本 憲男 氏

認知症専門病院「きのこエスポール病院」に就職。介護現場から認知症ケアのノウハウを学び、認知症介護指導者として様々な研修会で講師を務める。当事者の方々との出会いを通じ、自身の中に認知症に対する偏見や誤解があったことに気づき、「認知症に関する正しい知識を伝えることが役目」として啓発に力を注いでいる。

介護支援専門員・認知症介護指導者 新開 正義 氏

介護福祉士養成校を卒業後、介護老人福祉施設、介護老人保健施設の経験を経て、現在株式会社経営する福祉事業所に在籍している。認知症介護指導者、認知症ケア専門士、認知症ケアマッピング基礎ユーザー、認知症カフェモデレーターと認知症に関する研修を修了。『認知症もその人の一つの個性。認知症だからといった関わりではなく、目の前にいる誰からも尊重されるべき一人の人として、その人にとって当たり前の生活が送れるようなさりげない関わり』が出来るような社会づくりを目指して取り組みを行っている。



おれんじドア実行委員会 代表 丹野智文 氏



◆お申込みは、こちらの申込用紙にご記入のうえFAXまたは郵送にてお申込みください。

事業所名		電話	
フリガナ 参加者氏名			
いずれかに○を付けてください	新人・中堅・管理者 介護職員 介護職員	新人・中堅・管理者 介護職員 介護職員	
同事業の新人・中堅・管理者 研修にお申込みされていますか	申込あり・申込なし	申込あり・申込なし	

◎受講者様の個人情報(氏名、住所、電話番号等)は、本研修に関する通知等の送付および受講連絡、本人確認、新規講座等のご案内の送付の範囲で利用させていただきます。  
 ◎ご提供いただいた個人情報は、プライバシーポリシーに基づき厳重に管理し、上記目的以外には使用いたしません。

当センターでは新型コロナウイルス感染対策を徹底して開催しております。

※新型コロナウイルス感染症の状況によって、予定を変更する場合がございます。

主催 香川県長寿社会対策課  
 香川県高松市番町四丁目1番10号  
 TEL:087-832-3267

問合せ (公財)介護労働安定センター香川支部  
 香川県高松市寿町1丁目3番2号 日進高松ビル6階  
 TEL:087-826-3907 FAX:087-826-3908

